

令和2年度新潟市在宅医療・介護連携推進協議会活動計画

1 設立 平成27年7月28日

2 委員 20名

(敬称略・五十音順)

氏名	所属	氏名	所属
1 阿部 行宏	山の下地域包括ケアネット代表(阿部胃腸科内科医院 院長)	11 中川 恵子	新潟県訪問看護推進協議会 常任理事
2 阿部 葉子	新潟県医療ソーシャルワーカー協会	12 中山 裕子	新潟県理学療法士会 副会長
3 池田 貴之	新潟市社会福祉協議会 地域福祉課地域活動支援係 係長	13 成瀬 聡	総合リハビリテーションセンター・みどり病院 病院長
4 伊藤 明美	新潟市薬剤師会 副会長	14 野本 優二	新潟市民病院 緩和ケア内科部長
5 井上 正則	新潟市医師会在宅医療・在宅ネット運営協議会 委員長	15 平澤 貴典	新潟市歯科医師会 理事
6 小山 弓子	新潟市地域包括支援センターあじかた 管理者	16 宮崎 則男	新潟県介護福祉士会 会長
7 斎藤 忠雄	在宅医療連携拠点事業実施者(斎藤内科クリニック 院長)	17 森田 広海	峰岡地区コミュニティ協議会 会長
8 鈴木 一郎	新潟大学歯学部総合病院 地域保健医療推進部 副部长・准教授	18 和澄 徹	新潟市民生委員児童委員協議会連合会 理事
9 永井 明彦	新潟市医師会 副会長	19 渡邊 敏文	新潟医療福祉大学 地域連携推進センター長 教授
10 永井 博子	新潟県訪問看護推進協議会 会長(押木内科神経内科医院副院長)	20 横田 樹也	新潟市医師会 理事

3 事務局

新潟市保健衛生部地域医療推進課

4 協議会の役割

当協議会は次の事項について意見を述べる。

- (1) 新潟市医療計画の進捗状況、具体策の協議に関する事
- (2) 在宅医療・介護連携の推進のために必要な施策に関する事

5 組織体系

当協議会は「全体会」と「ワーキンググループ」で構成する。
ワーキンググループは、必要に応じて参考人を招致する。

令和2年度 体系図

全体会

<協議事項>

- (1) 新潟市医療計画の進捗状況、具体策の協議に関する事
- (2) 在宅医療・介護連携の推進のために必要な施策に関する事

<委員> 20名(会長1名 副会長2名 委員)

阿部 行宏 阿部 葉子 池田 貴之 伊藤 明美 井上 正則 小山 弓子
 斎藤 忠雄 鈴木 一郎 永井 明彦 永井 博子 中川 恵子 中山 裕子
 成瀬 聡 野本 優二 平澤 貴典 宮崎 則男 森田 広海 和澄 徹
 渡邊 敏文 横田 樹也

在宅医療・救急医療連携ワーキンググループ

<協議事項>

在宅医療・救急医療の関係者間で個人の医療に関する情報や医療・ケアに関する希望などの意思を共有するための連携ルール構築に関する事

<メンバー> 7名

横田 樹也 阿部 葉子 宮崎 則男(協議会委員)
 斎川 克之(新潟市在宅医療・介護連携センター)
 澤口 義晃(新潟市消防局救急課)
 原田 宏一(新潟県弁護士会)
 広瀬 保夫(新潟市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター)

6 スケジュール(令和2年度)

全体会3回(6・10・3月)

ワーキンググループ4回(5月・8月・11月・2月)

※詳細、協議予定事項は資料2-2のとおり